

電気子どもシリーズ

「時」って何だろう？

6月10日は「時の記念日」。ところで、これを読んでいる今は何時何分？

「〇時〇分」は、正しくは「時刻」。そして「時間」というのは

1時間とか2時間というように

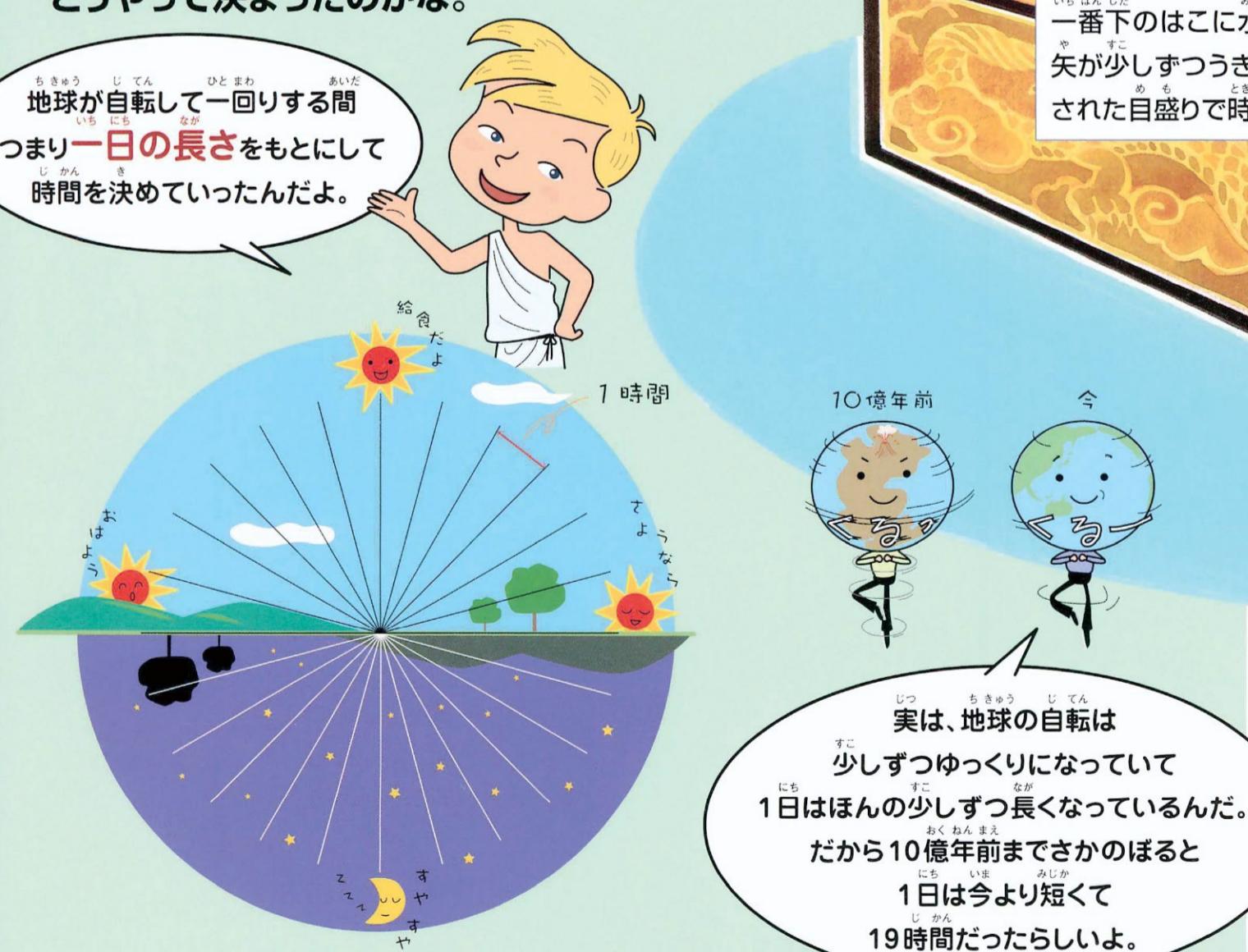
時刻と時刻の間の長さをさすよ。

「時」について知れば知るほど
なるほどがいっぱいだ！

時間の長さは どう決まったの？

古く、人間は太陽と星を見て、昼と夜に合わせて生活していたよ。やがて国が栄えるとともに「いつ、何をする」というように、計画をたてて行動するようになったんだ。だから「時間」を決める必要が出てきたんだよ。

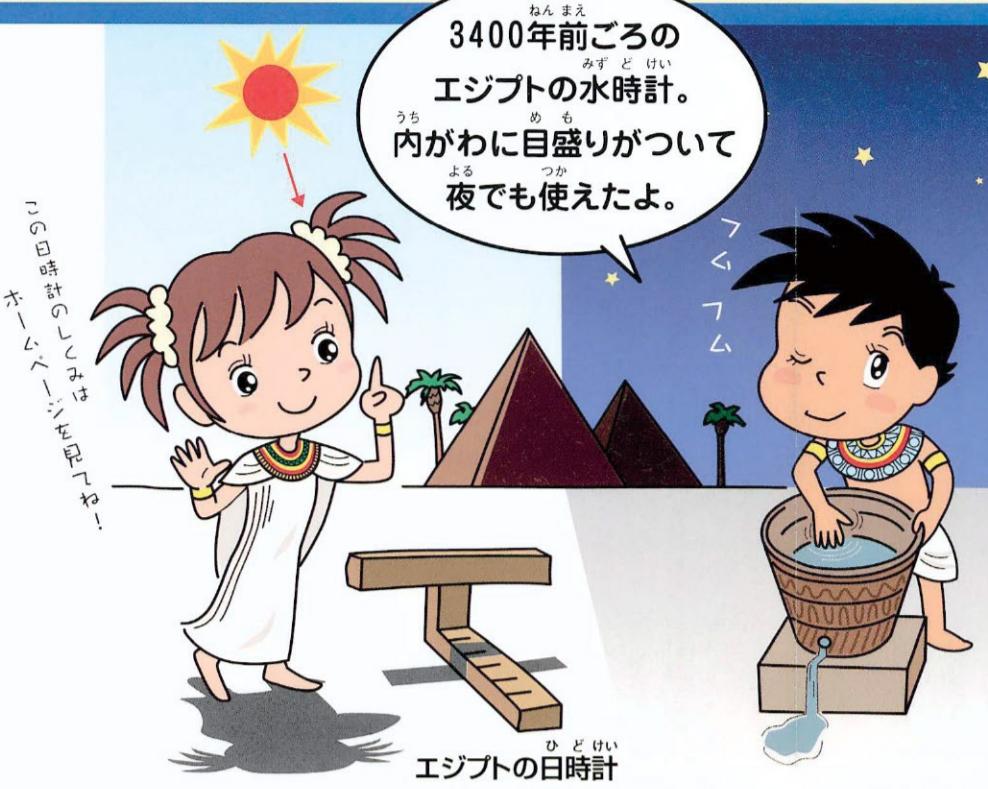
では、1時間、1分、1秒といった時間の長さは、
どうやって決まったのかな。



1日を昼夜で12時間ずつ、合計24時間とすることを思いついたのは、約4000年前ごろ栄えた古代バビロニア（現在のイラクの辺り）の人々。これは、1年が12か月ということや「12」が2、3、4、6と多くの数で割り切れる数だということに関係があったようだよ。1時間は60分、1分は60秒だけ、この「60」という数も多くの数で割り切れるね。

時間の実験、やってみよう！
実は、地球の自転は少しずつゆっくりになっていて1日はほんの少しずつ長くなっているんだ。だから10億年前までさかのばると1日は今より短くて19時間だったらしいよ。

1日を昼夜で12時間ずつ、合計24時間とすることを思いついたのは、約4000年前ごろ栄えた古代バビロニア（現在のイラクの辺り）の人々。これは、1年が12か月ということや「12」が2、3、4、6と多くの数で割り切れる数だということに関係があったようだよ。1時間は60分、1分は60秒だけ、この「60」という数も多くの数で割り切れるね。



時間の実験、やってみよう！
実は、地球の自転は少しずつゆっくりになっていて1日はほんの少しずつ長くなっているんだ。だから10億年前までさかのばると1日は今より短くて19時間だったらしいよ。

1日を昼夜で12時間ずつ、合計24時間とすることを思いついたのは、約4000年前ごろ栄えた古代バビロニア（現在のイラクの辺り）の人々。これは、1年が12か月ということや「12」が2、3、4、6と多くの数で割り切れる数だということに関係があったようだよ。1時間は60分、1分は60秒だけ、この「60」という数も多くの数で割り切れるね。

http://www.chuden.co.jp/nk/codomo/

ホームページでは、「時」についてもっとくわしくしようかいしているよ。
今までの子どもシリーズの特集も見られるよ。ぜひ、ホームページを見てね！

第592号は

時号

平成15年6月1日発行

発行所／電気こどもシリーズ係 担当：江草
名古屋市東区東新町1番地（〒461-8680）
中部電力株式会社・広報部
●電話／052-951-8211

おたの

スレたの？
お友達コーナー

岐阜県瑞浪市立土岐小学校6年生のお友達からおた
よりが届いたよ。
「ぼくの家では犬を飼っています。ぼくたちと
とっては大切な家族です。一緒にくらすことは素
敵なことだと思ってます。犬と人間の歴史がくわ
しく書いてあって勉強になりました。」

犬は言葉を話せないけど、一緒に歩散歩をした
り遊んだりしているとコミュニケーションがとれる
よね。しつけをしながら、責任を持って家族の一
員として飼っていくことは素敵なことだね。

「電気こどもシリーズ」では、今回の特集についての
感想や「～について特集してほしい」といった希望な
どを募集しているので、どしどし送ってね。
おもしろいおたよりを送ってくれた中から何人かの
お友達に「砂時計」を送ります。

どちらが正解クイズ

問題 時の記念日はいつ？

答え ①10月6日 ②6月10日

●正しく答えた人の中からくじ引きで
50名に「図書カード」をプレゼントします。
前号の答え＝②舌

この
答えは
必ず本文の中に
書いてあるから
よく読めば
わかるよ！

「クイズ」や「おたより」の申し込み方法

「クイズの答え」や「おたより」（どちらか一つでもいいよ！）と
ともに次の①～⑤を記入して送ってね。

①学校名 ②学年・組 ③名前 ④学校の住所と郵便番号 ⑤感想

●しめ切り：6月25日
●賞品は7月15までに校長先生あてに送ります。

はがきのあて先
〒461-8680 中部電力 電気こどもシリーズ係
インターネットからも申しこめるよ！
http://www.chuden.co.jp/nk/codomo/

伊那市
長野県伊那市立 伊那小学校

「総合的な学習の時間」を中心とした、みんなの学校活動の様子を探検します。

スクール探検隊

みなさんは「古代米」というお米を知っていますか？今、わたしたちが食べているお米は育てやすいように品種改良されていますが、古代米は昔のままの性質のお米です。伊那小学校の6年冬組は、伊那地方で昔から作られていた「白毛もち米」という古代米を育成中です。5年生の時はもうらった苗を育てましたが、その時に収穫したもみをもとに、今年は発芽・苗作りから自分たちの手で取り組んでいます。

白毛もち米を作ったものは、なめらかであまり味が強く、とても粘りがあります。このおいしいお米を守りたい、もっと多くの人々に知ってもらいたいという願いをもって、今年もがんばっています。